



坂東地域アグリ通信

平成27年10月20日
坂東地域農業改良普及センター 発行
Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

食遊三和が第2回食育講座を開催

9月19日（土）、古河市三和農村環境改善センターにおいて、古河市の農産加工グループ「食遊三和」が、親子10組18人を対象に、ハーブを用いた料理講座を開催しました。

「ふわふわなパンケーキを作るためには、生地を『混ぜすぎない』こと。均一な焼き色のパンケーキを作るためには、キッチンペーパーなどで『油を薄くひく』こと。といったポイントの説明の後、出来上がったアイスやホイップクリームに乗った甘いパンケーキ、バジルペーストとマヨネーズを混ぜたオリジナルソースをかけたパンケーキ、ハーブソルトをかけたナスタチウム添えのサラダの3種類を作りました。そして、出来上がった料理をスパミント等4種類のハーブのお茶とともに全員で頂きました。

食遊三和では、今年度、食育講座を4回行う予定で、次回は『釜戸炊きご飯』を予定しています。

普及センターでは、地域の食育に取り組む活動を支援していきます。



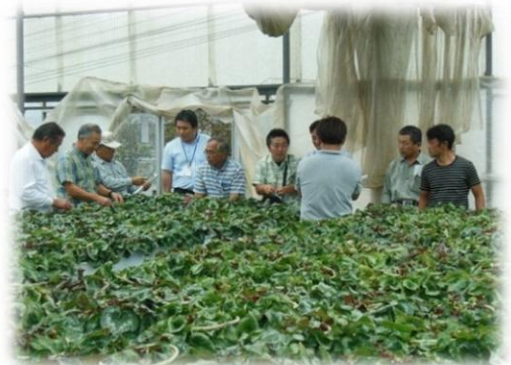
岩井花き組合が現地検討会を開催

9月24日（木）、坂東市・常総市の鉢物生産者で組織する「岩井花き組合」が、現地検討会を行いました。

今回は組合員13名が参加し、埼玉園芸市場の担当者も招待し、岩井地域の組合員4人のほ場を巡回しました。

組合員によって経営規模や生産品目は多様ですが、それぞれ特色を持ち、経営の維持発展に努力している様子がうかがわれました。巡回後は普及センターで、参加者間で活発な意見交換が行われ、それぞれの資質向上につながる有意義な検討会となりました。

現地検討会は今後も開催し、組合員全員のほ場を巡回する予定です。普及センターでは、組合の活動が活発に行われるよう支援をしていきます。



あぐり一揆が関東ド・マンナカ祭りに出店

10月10日(土)・11日(日)と2日間にわたって、古河市中心運動公園にて関東ド・マンナカ祭りが開催され、古河市の農業後継者クラブ、あぐり一揆が手打ちそばの模擬店を出店しました。

会場では手際よく茹で上げたそばを、地元産の食材を使用したかけ汁と合わせ、「農家の作った手打ちそば」として販売しました。2日間ともに予想以上に売れ行きが良く、完売することが出来ました。来場者からは「ごちそうさま、美味しかったです」といった声が多く聞かれました。



農業には若さがある！

このコーナーでは、若手農家を訪問して、農業に対する思いなどをインタビューしています。今月は五霞町の杉田陽一さんをご紹介します。杉田さんは就農1年目で、ご家族と一緒に、水稻、キャベツ、ナス、きゅうり、ほうれんそう、ハクサイなどを、栽培しています。

「どうして就農しようと思ったのですか？」

会社員をしていましたが、遠方への転勤の可能性があることもあり、実家の農業の後継者として、就農しました。

「就農してからの心持ちはどうですか？」

就農前は、農業に対して興味や関心はありませんでしたが、実際に就農してみると、消費者から直接声をかけてもらえたり、種から実へと成長していく姿が見られて、楽しくやりがいを感じられるようになりました。



「今頑張っていることや心がけていることはありますか？」

薬剤散布のローテーションを覚えることです。新鮮な野菜を消費者に提供できるよう朝取りをするように心がけています。

「農業の楽しいこと、つらいことは何ですか？」

消費者からの美味しいとの声や、野菜の売れ行きが良いとやりがいを感じます。また、他の農家の方との出会いがあり、情報共有やアドバイスをしてもらっています。つらいことは、端境期が少なくなるように作付けしているので、休みが少ないことです。



～キャベツのほ場にて～

「これからの目標は何ですか？」

早く肥料設計や薬剤散布など、一人で栽培管理をできるようにしたいです。また今後は従業員を雇い、規模拡大を目指したいです。

「最後に一言お願いします！」

新鮮でおいしい野菜を多くの消費者に提供できるように、精一杯頑張っていきたいです。

11月

土壤診断の実施日のお知らせ



土作り推進のため土壤診断を受け付けています。個人等の農家の方が対象です。

11月11日

11月25日 を予定しております。

※実施日は変更になることがありますので、ご了承ください。また、結果のご連絡には数日かかる予定です。

編集後記

霜月となりました。これから気温は下がる一方です。露地に作物がある方は霜対策に気を付けてください。

また、空気もだいぶ乾燥してきましたので、風邪をひかないように、うがい手洗いを忘れずに行うよう心がけましょう！